



2023-2024年度

2023年10月4日(水)

WEEKLY NEWS

【11回】

通算 2472回



国際ロータリー第2640地区

和歌山東南ロータリークラブ【週報】

会長:塩崎和仁 幹事:坂本武司 会報委員長:小林一三

事務局 E-Mail: rotary@wakayama-serc.org http://wakayama-serc.org/

例会日 水曜日 例会場:村アパローム紀の国 第1,第2,18:30~(夜) 第3,第4,第5,12:30~(昼)

先週例会報告 会場監督 中岡隆文

ゲスト:第2640地区 米山奨学生 ホアン ティ フォン タオ様

《 会長挨拶 》 塩崎和仁会長

- ① 米山奨学生 ホアン ティ フォン タオ様 後ほど卓話宜しくお願い致します。
- ② 10月は、経済と地域社会の発展月間・米山月間です。
- ③ 今日は「クラブ細則」上の告知をします。  
「クラブ細則」第3条 第1節 第1項10月第1例会で11月第1例会において『次々年度会長、次年度役員および理事の各候補者を選出することを告知する』と規定されています。
- ④ 社会奉仕事業「秋の収穫祭」10月14日(土)に行います。  
会員の皆様、参加宜しくお願い致します。
- ⑤ 秋のお彼岸は9月26日で明けました。体調を崩しやすい季節になります。  
どうぞ十分ご自愛くださいませ。



《 幹事報告 》 坂本武司幹事

- ① 2件事務局に届いておりますので、各テーブルに一部置いてあります。ご一読頂き、御入用の方はお持ち帰り下さい。  
・2023-2024年度 月信10月号  
・2023-24年度 ロタリー財団地区補助金を6月に申請し、8月17日に受理されました。9月28日 地区より\$3,192-を振込いただきました。  
振込連絡文書と申請しました計画書を置いております。
- ② 和歌山西 RC 例会場移転のお知らせ  
2023年11月第1水曜日より「サンプレストビル2階会議室」で行います。  
尚、例会変更時のサイン受付は「サンプレストビル3階事務所」で行います。  
\*サンプレストビル住所 640-8393 和歌山市畑屋敷端ノ丁 34-1
- ③ ロータリーレート 10月は1\$=149円です。
- ④ 野村ガバナーエレクト事務所開設のお知らせ 開所日:10月1日(日)、  
住所:640-8331 和歌山市美園町 3-34 けやき One301 号室、TEL426-2640
- ⑤ 来週の例会10月11日(水)は祝日週休会(スポーツの日)です。
- ⑥ 「秋の収穫祭」準備作業 13日(金) 7:00~、開催日 14日(土) 10:00~です。  
皆様のご参加、ご協力 宜しく願います。
- ⑦ 本日例会終了後、定例理事会を開催致します。役員・理事の皆様、宜しくお願い致します。



本日の出席報告									
会員総数	39名		出席者	出席率	寄付金	ニコニコ	米山記念奨学会	ロータリー財団	東南育英会
出席免除会員	2名	10/4	24名	64.86%	累計	846,964	44,000	186,000	0

## 《 ニコニコ箱報告 》 中曾真二郎会計

塩崎君：ホァン ティ フォン タオ様 本日は宜しくお願いします。  
坂本君：次週の社会奉仕 芋掘り、よろしくお願いします。  
本人お誕生日お祝い：郷間君。  
配偶者お誕生日お祝い：郷間君、岸君。



## 《 ロータリー財団 》

赤在君：9/30、10/1 Comedy Opera 無事終演できました。ありがとうございました。

## 《 米山記念奨学会 》

松田君：ホァン ティ フォン タオさん、ようこそおいでやす。  
松田君：ゴルフ第1回東南会 優勝しました。  
神谷君：ホァンさん、本日スピーチ御苦労様です。  
小林君：ホァン ティ フォン タオさん、トレーニングの成果 楽しみです。  
中曾君：主旨に賛同して。



♪ 10月ご本人・配偶者御誕生日お祝い ♪  
♪おめでとうございます。♪



ロータリーソング斉唱  
赤在ソング委員  
「君が代」「われ等と和歌山東南ロータリー」「Happy Birthday」



クラブフォーラム 米山記念奨学会委員会

第 2640 地区米山奨学生

卓話「故郷と米山奨学生になってからの1年間」

ホァン ティ フォン タオ様



はじめに  
みなさん、こんにちは。御坊ロータリークラブに所属するタオと申します。  
この度は、このような機会をいただき、ありがとうございます。  
私のフルネームは Hoang Thi Phuong Thao です。タオと呼んでください。  
ベトナムから来ました。現在、和歌山大学経済学部4年生です。  
本日は、「故郷と米山奨学生になってからの1年間」についてお話しします。

### 1. 自分の故郷・ベトナム

ベトナムは、東南アジアに位置する国です。面積や人口は、日本と似ています。  
日本から飛行機の直行便で約5時間です。ぜひ、お時間があればベトナムへお越しください。

ベトナムは、沖縄より南に位置しているため、年中温かいと思われる方が多いです。しかし、実際はベトナムの北部には冬もあります。ベトナムの冬は、雪は降りませんが、湿度が高いため、非常に寒いです。

## 2. ベトナムの食べ物、観光地、習慣

次に、ベトナムの食べ物、観光地、習慣についてご紹介します。

### (1) ベトナムの食べ物

- ・バンミー：ベトナムのサンドイッチ
- ・米から作られた麺類：麺が細くて柔らかいフォー、丸い麺が特徴のブンなど
- ・コーヒー：エッグコーヒー、ココナッツのコーヒーなど

### (2) ベトナムの観光地

- ・サパの棚田：標高 1600m にある少数民族の村も観光客に大人気
- ・ソンドン洞窟：世界最大の洞窟
- ・ゴールデン・ブリッジ：標高 1400m のバ・ナ・ヒルズに建てられる

### (3) ベトナム人の習慣

- ・ベトナム人は誰もが昼寝をします。会社の中でも昼寝をします。ゴザやヨガマットなどを敷いて寝ます。ベトナム人にとって昼寝は非常に大切です。

## 3. 米山奨学生になってから 1 年間のこと

最後には、米山奨学生になってから 1 年間のことについて話します。昨年の 4 月から、私はロータリーの奨学生になりました。奨学金は、私にとって大きな意味を持っています。

- ・勉強する気持ちがさらに高まりました。
- ・社会貢献の活動に参加することができました。
- ・奨学金を通じて、多くの素晴らしい人々と出会うことができました。

米山奨学生になることで、私の視野が広がり、成長する機会となりました。

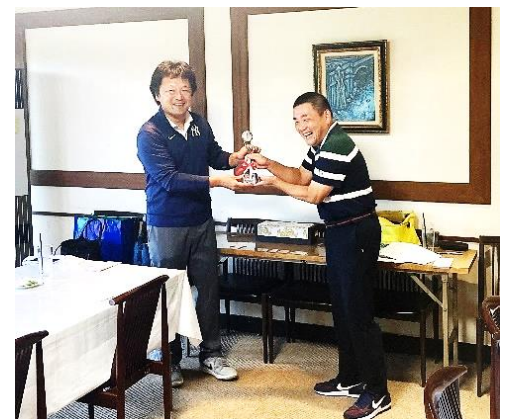
最後に、ロータリアンの方々のお力添えがなければ、私の人生にはこのような素晴らしい機会は訪れなかったでしょう。貴重なサポートに応えるために、私自身の成長と社会への貢献に努めていきます。

本当にありがとうございました。



第 1 回 東南会 ゴルフコンペ 2023 年 10 月 3 日(火) 国木原ゴルフ倶楽部

優勝 松田敏明会員 2 位 坂本武司会員 3 位 岩倉恒行様



「秋の収穫祭 準備作業(ツル切り、マルチ撤収)」 2023年10月13日(金) 7:00～ 参加 14名





早朝から参加いただきました皆様、お疲れ様でございました。ありがとうございます。m(\_)m 感謝

「2023-24 年度 和歌山東南 RC 社会奉仕事業「秋の収穫祭～さつま芋堀」

2023 年 10 月 14 日(土) 和歌山市西浜(嶋本神経外科内科様の前の畑) 10:00～

準備作業のため①6:30 ②8:00 集合

参加者:82名 和歌山東南 RC 会員・ご家族・事務局 37 名、東南 RAC 2 名  
こども食堂わかやま 37 名、若者サポートステーションわかやま 6 名



\*\* 担当発表&綿菓子機・焼き芋機・おでん鍋 試運転 \*\*



「塩崎会長より開会の挨拶・  
サツマイモ堀の説明」











\*\* 「ランチタイム」 ・焼き芋 🍠 ・おでん 🍲 ・おにぎり 🍙 ・さつま芋天ぷら・綿菓子 \*\*





2023年10月15日(日) わかやま新報1面に掲載いただきました。  
 ありがとうございました。

# 収穫し食べる楽しさを

## 東南ロータリーがサツマイモ掘り

和歌山

収穫して食べる喜びなどを感じてもらおうと、和歌山東南ロータリークラブ（塩崎和仁会長）は14日、和歌山市西浜の畑で「秋の収穫祭」を実施。NPO法人わかやま子ども食堂を利用する子どもや保護者を招き、サツマイモの

いあいと収穫。大きく育ったイモを、それぞれ持ち帰った。

事前に収穫したもので作った焼き芋や天ぷらに加え、おにぎりやおでん、わたあめも振る舞われた。

おとつと、和歌山東南ロータリークラブ（塩崎和仁会長）は14日、和歌山市西浜の畑で「秋の収穫祭」を実施。NPO法人わかやま子ども食堂を利用する子どもや保護者を招き、サツマイモの収穫を楽しんだ。同クラブの社会奉仕活動として、約10年ぶりの3回目の開催。同クラブの会員約30人の他、子ども食堂の利用者、若者サポートステーションわかやまの利用者、相談員ら計約70人が参加した。



サツマイモの収穫を楽しむ親子

参加者は軍手とスコップを使い、同クラブの会員らが5月に苗を植えて育てた、紅あずま、鳴門金時、紅はるかの各120苗から育ったサツマイモを和気あ

2023年10月16日(月)  
 読売新聞 地域面に掲載いただきました。ありがとうございました。

# お芋ごろごろ

## 和歌山で収穫体験

秋の味覚を楽しんでもらおうと、和歌山東南ロータリークラブは14日、子どもらに向けたサツマイモの収穫体験会を和歌山市内で開いた。親子連れら約80人が参加し、黒々とした土の中から次々と大きな芋を掘り出していた。

収穫後は焼き芋や天ぷらにして振る舞われ、市立伏虎義務教育学校6年の横山さきさん(11)は「甘くて『はむっ』とした食感が大好き。たくさん採れたので、妹と一緒に大学芋や焼き芋にして食べた」と喜んでいました。



芋掘りを楽しむ子どもたち（和歌山市で）

わかやま wakayama  
**新報**  
 SHIMPO  
 10月 15日  
 日曜日  
 2023年(令和5年)第23159号  
 (日曜・祝日・休日翌日休刊)

(4)は、「ちっちゃいのも大きいのも採れて楽しい。おみそ汁で食べたい」と笑顔。塩崎会長(55)は「育ったものを収穫して食べるのを通して、働く大切さや、食べる楽しさを感じてほしい」と話した。